

表 1 概況調査の調査事項

	調査項目	調査の内容
環境要素の状況	大気環境	気象（風向、風速、気温、降水量等の状況） 大気質（大気質の状況、発生源及び保全対象の状況） 悪臭（悪臭の状況、発生源及び保全対象の状況） 騒音（騒音の状況、発生源及び保全対象の状況） 振動（振動の状況、発生源及び保全対象の状況） 低周波音（低周波音の状況、発生源及び保全対象の状況）等
	水環境	水質（水質の状況、発生源及び保全対象の状況） 水底の底質（水底の底質の状況、発生源及び保全対象の状況） 水象（河川及び湖沼等の状況、流域の状況、河川の流量、地下水及び湧水の状況、地下水利用の状況、流況、潮流、潮汐、水深、水温、成層・密度流の状況、水辺の状況等）
	地質環境	地形・地質（地形・地質の状況、災害履歴） 地盤沈下（地盤沈下の状況、沈下の原因等） 土壤汚染（土壤汚染の状況、発生源の状況、土地利用の履歴） 地下水質（地下水の状況、発生源及び保全対象の状況）等
	その他の環境	日照障害（日影の状況、建築物等の状況、保全対象の状況） 電波障害（電波受信の状況、発生源及び保全対象の状況）等
	生物環境	植物（植物相の状況、植生の状況、注目すべき植物及び生育地の状況、樹木・樹林の状況） 動物（動物相の状況、注目すべき動物及び生息地の状況） 水生生物（生物相の状況、注目すべき水生生物及び生育・生息地の状況、水辺生物の状況） 生態系（地域を特徴づける生態系の状況）等
	快適環境	景観（景観の状況、景観資源の状況、主な眺望の状況） ふれあい活動の場（人と自然とのふれあい活動の場の状況及びその利用状況、人と自然とのふれあい活動の場として利用の可能性のある水辺、緑等の状況） 文化財（歴史・文化特性、指定文化財、埋蔵文化財等の状況） 安全（高圧ガス、危険物貯蔵施設の分布、保全対象の状況）等
社会経済の状況	人口・産業	人口（人口分布、人口動態、将来人口等） 産業（産業構造の特性及び変化、用水・燃料使用状況等）
	資源利用	土地利用（土地利用の状況・動向、都市計画の用途地域、土地利用構想等） 水利用（水利用の状況） 水域利用（水面利用の状況、水利権の設定状況及び利水の状況、漁業権の設定状況等） その他の資源利用（鉱山、砂利採取等）等
	社会資本・環境整備	交通（道路交通状況、鉄道、空港、港湾の状況及びその利用状況、将来整備構想） 環境整備（上水道及び下水道の整備状況、廃棄物処理の整備状況、将来計画、企業の公害防止施設の状況） 保全対象施設等（学校、医療施設等の環境の保全について特に配慮が必要な施設及び住宅の状況）等
環境保全の状況	環境保全状況	関係法令による指定、規制（自然環境保全に係る指定地域、公害防止に係る指定地域、環境基準の指定類型、災害防止に関する指定地域等の状況等） その他環境保全に関する事項（環境基本計画等における環境保全に係る方針、公害防止協定の締結状況、その他環境保全に関する取り組み等）等
	その他	関連開発計画等